

令和 8 年 度

学 生 募 集 要 項

(出願書類添付)

入 学 案 内

推薦による 選 抜	WEB出願エントリー期間	令和 7 年12月 2 日(火)～12月23日(火)
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和 7 年12月19日(金)～12月24日(水)
	面 接 日	令和 8 年 1 月10日(土)
	判 定 結 果 の 通 知	令和 8 年 1 月19日(月)
	入 学 確 約 書 提 出 期 限	令和 8 年 1 月30日(金)
学 力 検 査 による選抜 (一般・複数校) ・ 帰 国 生 徒 特 別 選 抜	WEB出願エントリー期間	令和 8 年 1 月 6 日(火)～ 1 月22日(木)
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和 8 年 1 月19日(月)～ 1 月23日(金)
	検 査 日	令和 8 年 2 月 8 日(日)
	入学意思確認書提出期限 (複数校受験の合格者のみ)	令和 8 年 2 月27日(金)
合 格 者 発 表 日		令和 8 年 2 月20日(金)
入 学 説 明 会		令和 8 年 3 月11日(水)
入 学 手 続 期 間		令和 8 年 3 月11日(水)～ 3 月17日(火)



独立行政法人国立高等専門学校機構

一 関 工 業 高 等 専 門 学 校

National Institute of Technology, Ichinoseki College

〒 021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨

電 話 0191-24-4717(学生課教務係)

FAX 0191-24-4530(学生課)

<https://www.ichinoseki.ac.jp/>



一関高専
ホームページ

目 次

I	入学者選抜の基本方針	1
1	教 育 目 標	1
2	アドミッション・ポリシー	1
II	募 集 人 員	2
III	選 抜 方 法	2
IV	選 抜 日 程	2
	WEB出願について	3
	出願から入学手続きまでの流れ	4
V	推薦による選抜	5
1	出 願 資 格	5
2	出 願 手 続	5
3	選 抜 の 方 法	7
4	面接日及び検査場	7
5	合格（内定）者の発表	7
6	入学確約書の提出	7
7	推薦選抜に合格（内定）しなかった者の取り扱い	7
VI	学力検査による選抜（一般・複数校）	8
1	出 願 資 格	8
2	出 願 手 続	8
3	選 抜 の 方 法	10
4	学力検査日時、検査場及び解答方式	10
5	入学意思確認書の提出	11
VII	帰国生徒特別選抜	12
1	出 願 資 格	12
2	出 願 手 続	12
3	選 抜 の 方 法	14
4	学力検査・作文・面接日時、検査場及び解答方式	14
VIII	「東北地区高専複数校志望受験制度」の概要	15
IX	追 試 験	17
X	最寄り地等受験制度について	18
XI	入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	19
XII	共通の留意事項	20
1	合格者の発表	20
2	入学説明会・入学手続等	20
3	追 加 合 格	20
4	入学者選抜当日の緊急避難情報対応について	20
5	不正行為等の取り扱いについて	21
	入 学 案 内	22
	学力検査による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示について	26

付属出願書類

（調査書、推薦書、自己アピールシート、海外在住状況説明書、出願用封筒）

※ 募集要項の配布について

募集要項は、本校学生課教務係において配布しています。
 郵送を希望する場合は、電話、FAXまたはメールで申し込んでください。
 電 話：0191-24-4717
 FAX：0191-24-4530
 メールアドレス：kyomu@ichinoseki.ac.jp

〈個人情報の取り扱いについて〉

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

I 入学者選抜の基本方針

1 教 育 目 標

本校は「明日を拓く創造性豊かな実践的技術者の育成」を教育理念として、次のような素養と能力を身に付けた技術者の育成を教育目標に定めています。

- A. 国際社会の一員として活動できる技術者
- B. 誠実で豊かな人間性と広い視野をもつ技術者
- C. 広い分野の基礎知識と優れた創造力・開発力をもつ技術者
- D. 継続的に努力する姿勢とさかんな研究心をもつ技術者
- E. 協調性と積極性をもち信頼される技術者
- F. 技術と社会や自然との係わりを理解し社会的責任を自覚できる技術者

2 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

○求める学生像

- ・ものづくりに興味をもち、入学後の学修に対応できる基礎学力を有している人
- ・他者の意見を聞き、適切な判断に基づき、自らの考えを表現できる人
- ・他者を思いやることができ、責任ある行動をとることができる人

○入学者選抜の基本方針

本校の求める学生像に合致した人を選抜するため、推薦による選抜（推薦選抜）、学力検査による選抜（学力選抜）、帰国生徒特別選抜を実施します。

推薦選抜では、出身中学校長から推薦された志願者のうち、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有し本校への入学意思が強い人を、調査書及び面接の総合評価によって選抜します。

学力選抜では、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を、学力検査（数学、理科、英語、国語、社会）及び調査書の総合評価によって選抜します。

帰国生徒特別選抜では、外国における教育を受けた人で一定の条件を満たす志願者のうち、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を、学力検査（数学、理科、英語）、作文及び面接の総合評価によって選抜します。

※ ディプロマ・ポリシー（卒業・修了の認定に関する方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）は本校ホームページに掲載していますので参照してください。

Ⅱ 募 集 人 員

学 科	入 学 定 員	備 考
未来創造工学科	160 名	推薦による選抜の募集人員は、入学定員の50%程度とします。 帰国生徒特別選抜の募集人員は入学定員内で若干名とします。

第1学年は、全学生が共通の一般科目と専門基礎科目を学び、専門教育への興味・関心を高め、自身の適性を考えるための共通教育期間とします。第2学年から機械・知能、電気・電子、情報・ソフトウェア、化学・バイオの4つの系に分かれ、専門を深く学びます。配属する系の決定に当たっては、本人の希望と第1学年の学業成績を考慮しますが、特定の系に希望学生が集中し許容を超えるようであれば、希望の系に配属されない場合があります。なお、未来創造工学科の詳細については、22ページの『入学案内』を参照してください。

Ⅲ 選 抜 方 法

入学者の選抜は「推薦による選抜」、「学力検査による選抜」と「帰国生徒特別選抜」の三つの方法で行います。

Ⅳ 選 抜 日 程

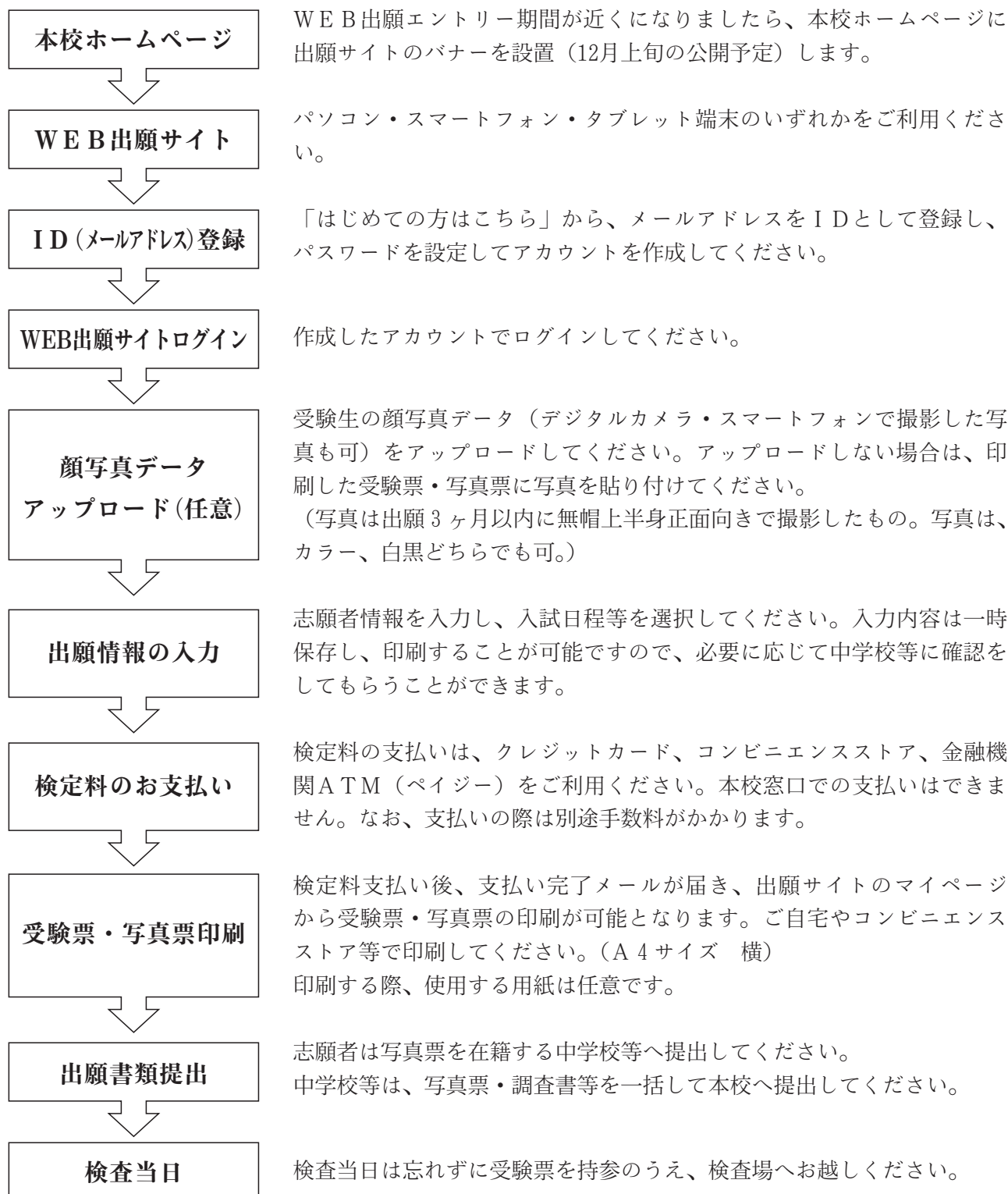
選 抜 区 分	願 書 受 付 期 間	検 査 日	合 格 者 発 表 日
推 薦 に よ る 選 抜	WEB出願エントリー期間 12月2日(火)～12月23日(火) 出願書類受付期間 12月19日(金)～12月24日(水)	1月10日(土)	2月20日(金)
学力検査による選抜 (一般・複数校) ・ 帰国生徒特別選抜	WEB出願エントリー期間 1月6日(火)～1月22日(木) 出願書類受付期間 1月19日(月)～1月23日(金)	2月8日(日)	

※ 新型コロナウイルス等による感染症、月経随伴症状等の体調不良または受験者自身の責めに帰することができない理由により、各選抜区分の試験を受験できなかった場合は、該当者を対象とした追試験を受験することができます。追試験については17ページを参照してください。

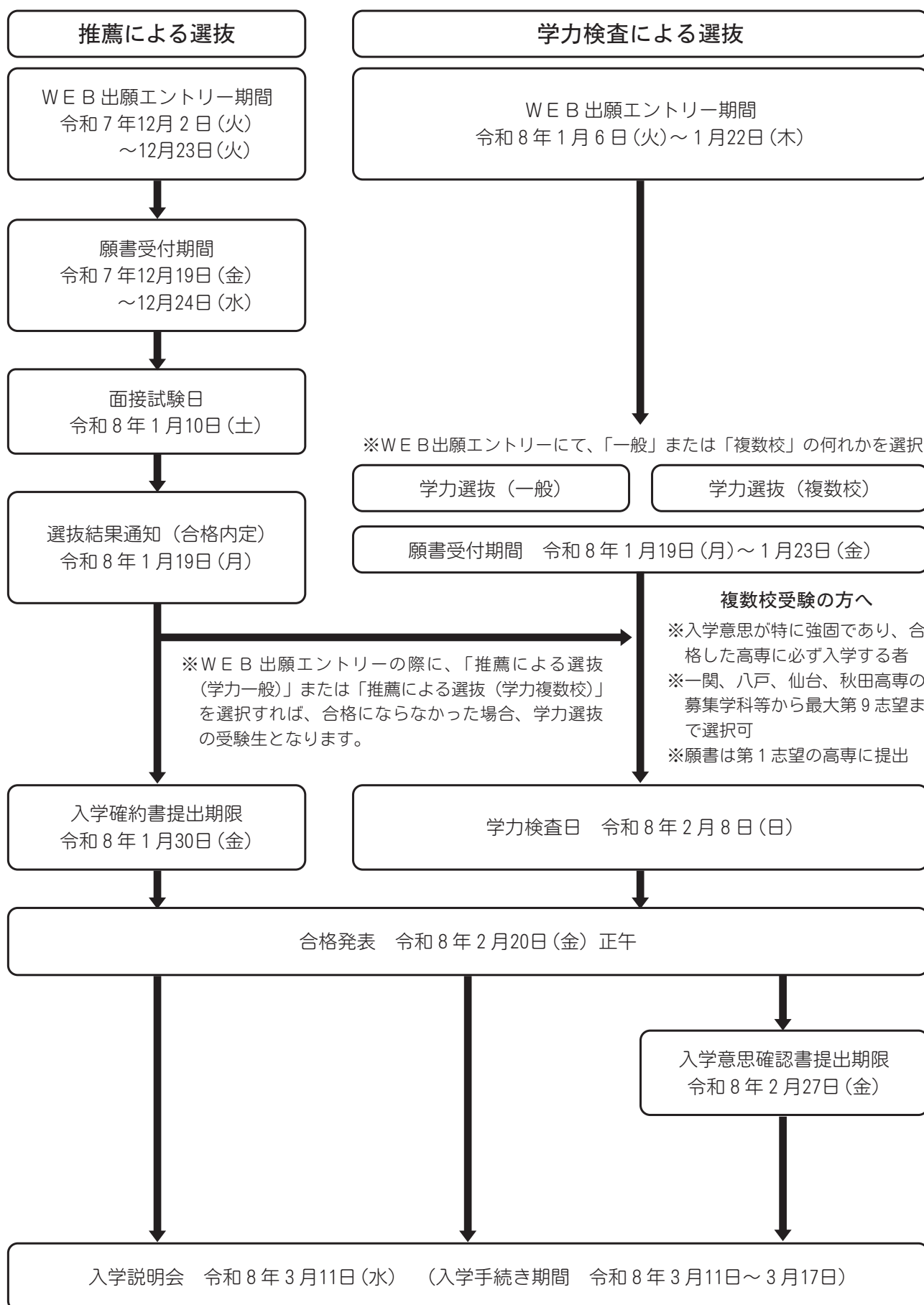
※ WEB出願については、3ページを参照してください。

WEB出願について

すべての選抜でWEB出願を行います。パソコン、スマートフォン、タブレット端末から本校ホームページにある出願サイトにアクセスし、志願者が志願者情報の入力と検定料の支払い方法の選択等をWEB上で行った後、中学校が写真票・調査書等を本校に提出することをもって出願の完了となります。手続きの流れは以下のとおりです。(詳しい手続きの流れは、準備ができ次第、本校ホームページに公開します。)



出願から入学手続きまでの流れ



V 推薦による選抜

1 出 願 資 格

次の条件(1)～(3)に該当し、在籍学校長の推薦を受けた者としてします。

- (1) 次のいずれかに該当する者
 - ① 令和 8 年 3 月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
 - ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 8 年 3 月に修了見込みの者
- (2) 次のいずれかに該当する者
 - ① 学業成績について、5 段階評価で、第 2 学年と第 3 学年の 9 教科（国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、音楽、美術、保健体育、技術・家庭）の評定値が合計 72 以上の者
 - ② 学業成績について、5 段階評価で、第 2 学年と第 3 学年の 5 教科（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））の評定値が合計 40 以上の者
- (3) 合格した場合、確実に本校に入学する意志がある者

2 出 願 手 続

(1) 志願者による W E B 出願エントリー

志願者は、本校ホームページの W E B 出願サイトにアクセスし、エントリー及び検定料（16,500 円、別途手数料が掛かります。）の納入を行い、W E B 出願サイトで「受験票・写真票」を印刷してください。「受験票」と「写真票」を切り離し、「写真票」を在籍する中学校へ提出してください。なお、「受験票」は志願者が保管してください。

エントリーにあたり、3 ページの「W E B 出願について」を必ず確認してください。

W E B 出願エントリー期間：令和 7 年 12 月 2 日(火)～令和 7 年 12 月 23 日(火)
--

(注) 受験票はエントリーの際、忘れずにプリントアウトしてください。

(2) 在籍中学校による出願書類の提出

志願者の在籍中学校は、「(3)出願書類等」に基づき、出願書類受付期間内に一括して提出してください。持参する場合は事前にお問い合わせください。

受付期間：令和 7 年 12 月 19 日(金)～令和 7 年 12 月 24 日(水)
--

受付時間：午前 9 時から午後 4 時まで（12 月 24 日(水)は午後 4 時必着）
--

受付場所：一関工業高等専門学校 学生課教務係 〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨 TEL 0191-24-4717

(注 1) 必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「出願書類在中」と朱書きしてください。

(注 2) 封筒には、差出人の中学校名、住所を必ず記入してください。

(3) 出 願 書 類 等

以下ア、エ～カを在籍学校単位で取りまとめ一括して提出してください。

(複数人分をまとめて提出する場合は、一人分ずつクリップ等でまとめてください。)

志願者が作成する	ア	写 真 票	WEB出願エントリー完了後に「受験票・写真票」を印刷してください。「受験票」と「写真票」は切り離し、「写真票」を在籍する中学校へ提出してください。 出願前3ヶ月以内に撮影した、上半身・無帽・正面向きの写真とします。写真は、カラー、白黒どちらでも可。
	イ	受 験 票	上記の記載のとおり、切り離した「受験票」は志願者が保管し、 <u>忘れずに、検査当日に持参してください。</u>
	ウ	検 定 料	16,500円 WEB出願サイトで支払い処理をしてください。なお、支払処理をする際、別途手数料が掛かります。
	エ	自己アピールシート	本校のアドミッション・ポリシー（入学者の受入れ方針・1ページ参照）に照らし合わせて、志望動機、自分の長所などについて、具体的に例をあげて600字程度でアピールしてください。自己アピールの記入内容は、面接の参考資料とします。なお、記入にあたっては黒ボールペンを使用し、本人の自筆としてください。 募集要項の様式をコピーしたものを使用してもかまいません。
在籍学校が作成する	オ	推 薦 書	本校所定の用紙により、在籍学校長が作成したものを提出してください。
	カ	調 査 書	

※ エ、オ、カは、本校ホームページに書式(Excel)を掲載しております。これを印刷して使用してもかまいません。印刷する際、使用する用紙は任意です。

(4) 出願にあたっての留意事項

- ① 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ② 受理した出願書類及び検定料は、返還しません。
- ③ 前年度の入学者選抜実施日から、当該年度の入学者選抜実施日の前日までの間に被災し、以下の(ア)または(イ)に該当する出願者には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学生課教務係に申し出てください。
 - (ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上(床上浸水を含む)の被害を受けた場合
 - (イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡(行方不明を含む)した場合
- ④ 出願に関しての不明な点は、学生課教務係に問い合わせてください。

3 選 抜 の 方 法

調査書（250点満点、第2学年及び第3学年の評定値をもとに換算）及び面接（90点満点）の総合点で判定します。

4 面接日及び検査場

- (1) 面接日・検査場 令和8年1月10日(土)・一関工業高等専門学校
- (2) 受 付 時 間 面接当日の受付時間は、在籍中学校を通じて、令和8年1月8日(木)までに本人へ通知します。
- (3) 検 査 内 容 個人面接を行います。

5 合格（内定）者の発表

- (1) 期 日 令和8年1月19日(月) 正午
- (2) 方 法 合格（内定）者の受験番号を本校ホームページに掲載します。
(<https://www.ichinoseki.ac.jp/>)
また、判定の結果は、在籍学校長に令和8年1月19日(月)発送予定の文書で通知します。なお、電話等による可否の問い合わせには応じられません。

6 入学確約書の提出

合格（内定）の通知を受けた者は、「入学確約書」を提出してください。

- (1) 提出期限 令和8年1月30日(金) 午後5時（郵送の場合も同じ）
- (2) 提 出 先 一関工業高等専門学校 学生課教務係

7 推薦選抜に合格（内定）しなかった者の取り扱い

推薦による選抜のWEB出願エントリーの際に入試区分（「推薦（学力一般）」、「推薦（学力複数校）」）の何れかを選択することにより、推薦による選抜の結果、不合格となった場合は、学力検査による選抜（一般または複数校）を受験することができます。この場合、推薦による選抜で志望した学科が、学力検査による選抜の志望学科となります。なお、新たにWEB出願エントリーの入力、出願書類の提出および検定料の支払いは必要ありません。

学力検査による選抜（一般）は、本校のみを志望する学力検査となります。

東北地区高専複数校志望受験制度による学力検査による選抜（複数校）を志望する場合は、複数校受験制度に参加している高専（一関・八戸・秋田・仙台）が募集する学科・コース・類（以下「学科等」という）から最大で第9志望まで選択することができます。推薦による選抜のWEB出願エントリーの際に「推薦（学力複数校）」を選択し、推薦選抜で選択した第1志望学科以外の学科等を全て選択してください。
なお、「学力複数校」を志願する者は、入学する意思が特に強固であり、合格した高専に必ず入学する者となります。

学力検査当日は、推薦による入学者選抜の際に使用した「受験票」を持参してください。

VI 学力検査による選抜（一般・複数校）

☆学力検査による選抜の入試区分について☆

学力検査による選抜（学力選抜）には、本校のみを志望する学力選抜の「学力選抜（一般）」と、東北地区高専複数校志望受験制度による学力選抜の「学力選抜（複数校）」の2つの入試区分があります。

入学願書を作成（WEB入力）する際に何れの入試区分を希望するのかを選択してください。

1 学力選抜（一般）

本校に入学を希望する者を対象とした選抜試験です。公立高校等との併願も可能です。

2 学力選抜（複数校）※詳細は15ページ「東北地区高専複数校志望受験制度」の概要をご覧ください。

この制度は、東北地区4高専（一関高専・八戸高専・仙台高専・秋田高専）の「学力選抜」において、高専を志望する受験生の進路選択拡大のため、複数の高専への出願を可能にするものです。

一関高専1学科、八戸高専4コース、仙台高専3類、秋田高専1学科（以下「学科等」という。）の中から最大第9志望まで出願することができます。ただし、複数の高専及び学科等に合格することはできず、志望順位が上位の高専（学科等）の合格を優先します。出願資格は、高専への入学意思が特に強固であり、合格した高専に必ず入学する者としします。

なお、出願書類は第1志望を選択した高専において受け付けますので、出願方法や出願期限等については出願先高専の募集要項を確認の上で手続きを行ってください。出願書類や出願受付期間等が異なる場合がありますので注意してください。

1 出 願 資 格

以下のいずれかに該当する者としします。

- (1) 中学校・義務教育学校、又はこれに準ずる学校を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和8年3月修了見込みの者を含む）
- (3) 文部科学大臣の定めるところにより、中学校卒業と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第95条に該当する者）

※学校教育法施行規則第95条による出願を希望する場合は、令和8年1月8日(木)までに学生課教務係へ申し出てください。

2 出 願 手 続

(1) 志願者によるWEB出願エントリー

志願者は、本校ホームページのWEB出願サイトにアクセスし、入試区分のうち「学力（一般）」または「学力（複数校）」を選択してください。エントリー及び検定料（16,500円、別途手数料が掛かります。）の納入を行い、WEB出願サイトで「受験票・写真票」を印刷してください。「受験票」と「写真票」を切り離し、「写真票」を在籍する中学校へ提出してください。なお、「受験票」は志願者が保管してください。

エントリーにあたり、3 ページの「WEB 出願について」を必ず確認してください。

WEB 出願エントリー期間：令和 8 年 1 月 6 日(火)～令和 8 年 1 月 22 日(木)

(注) 受験票はエントリーの際、忘れずにプリントアウトしてください。

(2) 在籍中学校による出願書類の提出

志願者の在籍中学校は、「(3)出願書類等」に基づき、出願書類受付期間内に一括して提出してください。持参する場合は事前にお問い合わせください。

受付期間	： 令和 8 年 1 月 19 日(月)～令和 8 年 1 月 23 日(金)
受付時間	： 午前 9 時から午後 4 時まで（1 月 23 日(金)は午後 4 時必着）
受付場所	： 一関工業高等専門学校 学生課教務係 〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨 TEL 0191-24-4717

(注 1) 必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「出願書類在中」と朱書きしてください。

(注 2) 封筒には、差出人の中学校名、住所を必ず記入してください。

(3) 出 願 書 類 等

以下ア、エを在籍学校単位で取りまとめ一括して提出してください。

(複数人分をまとめて提出する場合は、一人分ずつクリップ等でまとめてください。)

志願者が作成する	ア	写 真 票	WEB 出願エントリー完了後に「受験票・写真票」を印刷してください。「受験票」と「写真票」は切り離し、「写真票」を在籍する中学校へ提出してください。 出願前 3 ヶ月以内に撮影した、上半身・無帽・正面向きの写真とします。写真は、カラー、白黒どちらでも可。
	イ	受 験 票	上記の記載のとおり、切り離した「受験票」は志願者が保管し、 <u>忘れずに、検査当日に持参してください。</u>
	ウ	検 定 料	16,500円 WEB 出願サイトで支払い処理をしてください。なお、支払処理をする際、別途手数料が掛かります。
在籍(出身)学校が作成する	エ	調 査 書	本校所定の用紙により、在籍学校長が作成したものを提出してください。

※ エは、本校ホームページに書式(Excel)を掲載しております。これを印刷して使用してもかまいません。印刷する際、使用する用紙は任意です。

(4) 出願にあたっての留意事項

- ① 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ② 受理した出願書類及び検定料は、返還しません。
- ③ 前年度の入学者選抜実施日から、当該年度の入学者選抜実施日の前日までの間に被災し、以下の(ア)または(イ)に該当する出願者には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学生課教務係に申し出てください。
 - (ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む）の被害を受けた場合
 - (イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む）した場合
- ④ 出願に関しての不明な点は、学生課教務係に問い合わせてください。

3 選 抜 の 方 法

学力検査（500点満点、各教科100点満点）及び調査書（250点満点、第2学年及び第3学年の評定値をもとに換算）の総合点で判定します。なお、学力検査の各科目の得点が本校の定める基準に達しない場合は不合格となることがあります。

4 学力検査日時、検査場及び解答方式

(1) 検 査 日 時

期 日	教 科	時 間
令和8年2月8日(日)	理 科	9 : 30 ~ 10 : 20
	英 語	10 : 40 ~ 11 : 30
	数 学	11 : 50 ~ 12 : 40
	国 語	13 : 30 ~ 14 : 20
	社 会	14 : 40 ~ 15 : 30

(注1) 受付時間：午前8時30分から午前8時50分まで。

(注2) 各教科の学力検査開始から20分を経過した後は受験できません。

(2) 検 査 場

検査場は次の2カ所です。WEB出願エントリーの「出願情報入力」中の「学力検査場」項目から希望する学力検査場を選択してください。

なお、WEB出願完了後の変更は、認めません。

学力検査場名	場 所	住 所
一 関 検 査 場	一関工業高等専門学校	一関市萩荘字高梨
盛 岡 検 査 場	岩手大学	盛岡市上田3-18-8

(3) 学力検査における解答方式

学力検査は、全ての教科においてマークシート方式で実施します。メモや計算の際にシャープペンシルを使用してもかまいませんが、マークシートへの記入の際は必ず黒鉛筆（HB）を使用してください。

(4) 携 行 品

筆記用具（黒鉛筆（HB）、鉛筆削り、シャープペンシル、シャープペンシルの芯、消しゴム）、受験票、昼食

※ 検査室においては、持参した時計はアラーム等の音が出ないように設定してカバンにしまってください。

また、携帯電話、時計型・眼鏡型等のウェアラブル端末、その他電子機器は電源を切ってカバンにしまってください。

※ 検査当日は、受付から検査終了までの間は休憩時間を含めて検査会場のある建物の外に出ることはできません。

5 入学意思確認書の提出

東北地区高専複数校志望受験制度の「学力検査による選抜」での合格者に対して、日程の関係上、入学意思の有無を速やかに確認する必要があります。在籍（出身）中学校の長は合格の意思を確認のうえ、「入学意思確認書」を、次の期限までに提出してください。

(1) 提 出 期 限 令和8年2月27日（金） 午後5時（郵送の場合も同じ）

(2) 提 出 先 一関工業高等専門学校 学生課教務係

VII 帰国生徒特別選抜

1 出 願 資 格

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で令和6年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者としします。

- (1) 中学校または義務教育学校を卒業した者、または令和8年3月に卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における9年の課程を修了した者（令和8年3月に修了見込みの者を含む）
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和8年3月に修了見込みの者を含む）
- (4) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2 出 願 手 続

(1) 志願者によるWEB出願エントリー

志願者は、本校ホームページのWEB出願サイトにアクセスし、エントリー及び検定料（16,500円、別途手数料が掛かります。）の納入を行い、WEB出願サイトで「受験票・写真票」を印刷してください。「受験票」と「写真票」を切り離し、「写真票」を在籍する中学校へ提出してください。なお、「受験票」は志願者が保管してください。

エントリーにあたり、3ページの「WEB出願について」を必ず確認してください。

WEB出願エントリー期間：令和8年1月6日（火）～令和8年1月22日（木）

（注）受験票はエントリーの際、忘れずにプリントアウトしてください。

(2) 在籍中学校による出願書類の提出

志願者の在籍中学校は、「(3)出願書類等」に基づき、出願書類受付期間内に一括して提出してください。持参する場合は事前にお問い合わせください。

受付期間：令和8年1月19日（月）～令和8年1月23日（金）

受付時間：午前9時から午後4時まで（1月23日（金）は午後4時必着）

受付場所：一関工業高等専門学校 学生課教務係
〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨
TEL 0191-24-4717

（注1）必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「出願書類在中」と朱書きしてください。

（注2）封筒には、差出人の中学校名、住所を必ず記入してください。

(3) 出 願 書 類 等

以下ア、ウ、オを出身学校単位で取りまとめ一括して提出してください。

(複数人分をまとめて提出する場合は、一人分ずつクリップ等でまとめてください。)

志願者が作成する	ア	写 真 票	W E B 出願エントリー完了後に発行される「受験票・写真票」を印刷してください。「受験票」と「写真票」は切り離し、「写真票」を在籍する中学校へ提出してください。 出願前 3 ヶ月以内に撮影した、上半身・無帽・正面向きの写真とします。写真は、カラー、白黒どちらでも可。
	イ	受 験 票	上記の記載のとおり、切り離した「受験票」は志願者が保管し、 忘れずに、検査当日に持参してください。
	ウ	海外在住状況 証明書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
	エ	検 定 料	1 6,5 0 0 円 W E B 出願サイトで支払い処理をしてください。なお、支払処理をする際、別途手数料が掛かります。
在籍(出身)学校が 作成する	オ	調 査 書	本校所定の用紙により、在籍学校長が作成したものを提出してください。

(注 1) ウ (Word)、オ (Excel) は、本校ホームページに書式を掲載しております。これを印刷して使用してもかまいません。印刷する際、使用する用紙は任意です。

(注 2) 外国の学校又は機関の作成する書類が、日本語及び英語以外の場合には日本語訳を添付してください。

(4) 出願にあたっての留意事項

① 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

② 受理した出願書類及び検定料は、返還しません。

③ 前年度の入学者選抜実施日から、当該年度の入学者選抜実施日の前日までの間に被災し、以下の (ア) または (イ) に該当する出願者には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学生課教務係に申し出てください。

(ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上 (床上浸水を含む) の被害を受けた場合

(イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡 (行方不明を含む) した場合

④ 出願に関しての不明な点は、学生課教務係に問い合わせてください。

3 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、学力検査（500点満点）、作文（100点満点）、面接（150点満点）の総合点で判定します。なお、学力検査の配点は、次のとおりです。

教 科 名	数 学	理 科	英 語	合 計
配 点	100点×2.0	100点×1.5	100点×1.5	500点満点

4 学力検査・作文・面接日時、検査場及び解答方式

(1) 検 査 日 時

期 日	教 科	時 間
令和8年2月8日(日)	理 科	9 : 3 0 ~ 1 0 : 2 0
	英 語	1 0 : 4 0 ~ 1 1 : 3 0
	数 学	1 1 : 5 0 ~ 1 2 : 4 0
	作 文	1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 2 0
	面 接	1 4 : 4 0 ~

(注) 各教科の学力検査開始から20分を経過した後は受験できません。

(2) 検 査 場

一関工業高等専門学校 受付時間は、午前8時30分から午前8時50分までです。

(3) 学力検査における解答方式

学力検査は、全ての教科においてマークシート方式で実施します。メモや計算の際にシャープペンシルを使用してもかまいませんが、マークシートへの記入の際は必ず黒鉛筆（HB）を使用してください。

(4) 作 文

作文の言語は日本語とします。

(5) 携 行 品

筆記用具（黒鉛筆（HB）、鉛筆削り、シャープペンシル、シャープペンシルの芯、消しゴム）、受験票、昼食。

※ 検査室においては、持参した時計はアラーム等の音が出ないように設定してカバンにしまってください。

また、携帯電話、時計型・眼鏡型等のウェアラブル端末、その他の電子機器は電源を切ってカバンにしまってください。

※ 検査当日は、受付から検査終了までの間は休憩時間を含めて検査会場のある建物の外に出ることはできません。

VIII 「東北地区高専複数校志望受験制度」の概要

東北地区高専複数校志望受験制度（「学力選抜（複数校）」）は、従来の本校のみを志望する学力選抜（「学力選抜（一般）」）に加え、高専を志望する受験生の進路選択拡大のため、東北地区4高専（一関・八戸・仙台（広瀬キャンパス・名取キャンパス）・秋田）の学力選抜において、複数の高専に同時に出願することを可能にする制度です。

一関高専1学科、八戸高専4コース、仙台高専3類、秋田高専1学科から最大第9志望まで出願することができます。ただし、2校以上に合格することはできず、志望順位が上位の高専の合格を優先します。出願の条件は、入学意思が特に強固であり、合格した高専に必ず入学する者としします。

1 志願可能な高専と募集人員等

高専名	学 科 名	コ ー ス 名		募集人員
一関高専	未 来 創 造 工 学 科	1学科での大括り募集（※第2学年進級時に4つの系（機械・知能系、電気・電子系、情報・ソフトウェア系、化学・バイオ系）のいずれかに配属）		80名
八戸高専	産業システム工学科	機械・医工学コース		12名
		電気情報工学コース		12名
		マテリアル・バイオ工学コース		12名
		環境都市・建築デザインコース		12名
仙台高専	総 合 工 学 科	キャンパス名	類 名	募集人員
		広瀬キャンパス	I 類（情報・電子系）	60名
		名取キャンパス	II 類（電気・材料・機械・情報系）	50名
			III 類（建築系）	20名
秋田高専	創造システム工学科	1学科での大括り募集（※第2学年進級時に4つの系（機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系）のいずれかに配属）		50名

2 出 願 手 続 き

(1) 願 書 提 出 先

入学願書は、第1志望の学科・コース・類（以下「学科等」）の属する高専に提出します。

(2) W E B 出 願 受 付 期 間、願 書 受 付 期 間、出 願 書 類 及 び 出 願 方 法 等

受付期間、出願書類や提出方法等は各高専が個別に定めます。

※願書提出先高専の募集要項を確認ください。

3 選 抜 方 法

(1) 試 験 会 場

第1志望の高専が指定する検査地となります。

第1志望の高専以外の検査地を希望する場合は、「最寄り地等受験制度」の手続きを行ってください。

(2) 試 験 日 時 2月8日(日)

教 科	理 科	英 語	数 学	国 語	社 会
時 間	9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20	14:40～15:30

(3) 試 験 科 目

一関高専、八戸高専、仙台高専は 5 教科	秋田高専は 4 教科
理科、英語、数学、国語、社会	理科、英語、数学、国語

※第1志望が秋田高専の場合でも、学力選抜（複数校）に出願する場合は「社会」を受験する必要があります。

※各教科の配点は100点ですが、他の複数校受験参加校では配点方法が異なる場合がありますので、各高専の募集要項をご確認ください。

(4) 選 抜 方 法

入学者の選抜は、志望した全高専において学力検査の結果及び調査書の内容等を総合して判定し、合格基準を満たす高専のうち志望順位が最上位の高専（学科等）のみ合格となります。

4 合 格 発 表

令和8年2月20日(金) 正午 ※発表方法は各高専の募集要項に記載されます。

IX 追 試 験

推薦による選抜、学力検査による選抜及び帰国生徒特別選抜の各選抜をインフルエンザウイルスや新型コロナウイルス等による感染症、月経随伴症状等の体調不良または受験者自身の責めに帰することができない理由により、受験できなかった場合は、該当者を対象とした追試験を受験することができます。

上記理由により各選抜の実施日に受験できない場合は、事前に連絡してください。選抜の方法については、各選抜とも変更ありません。追試験当日は、必ず受験票を持参してください。

詳細は学生課教務係へお問い合わせください。

(1) 追試験日等の日程

選 抜 区 分	追 試 験 日	合格発表日
推 薦 に よ る 選 抜	1月24日(土)	1月29日(木) ※判定結果の通知
学力検査による選抜	2月15日(日)	2月25日(水)
帰国生徒特別選抜		

※各選抜の追試験は一関工業高等専門学校で行います。

追試験の対象者は、次のとおりとします。

- ・学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に感染し、各選抜を受験できない者
なお、各選抜を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とします。
- ・その他、月経随伴症状等の体調不良または受験者自身の責めに帰することができない理由により、各選抜を受験できない者

(2) 「推薦による選抜」の追試験で、合格（内定）の通知を受けた者は、「入学確約書」を提出してください。

提出期限 令和8年2月6日（金） 午後5時（郵送の場合も同じ）

提出先 一関工業高等専門学校 学生課教務係

(3) 東北地区高専複数校志望受験制度の「学力検査による選抜」追試験の合格者に対して、在籍（出身）中学校の長は合格の意思を確認のうえ、「入学意思確認書」を、次の期限までに提出してください。

提出期限 令和8年3月4日（水） 午後5時（郵送の場合も同じ）

提出先 一関工業高等専門学校 学生課教務係

X 最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専が設置する検査会場以外の全国にある51の国立高等専門学校が設置している検査会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する検査会場（11ページ(2)検査場の「一関検査場」および「盛岡検査場」の2か所）以外の検査会場で受験をしたい場合は、高専機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい検査会場を希望することができます。

希望する受験生は、次の【問い合わせ先】まで、必ず事前の相談をお願いいたします。ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えない場合もあります。

なお、本校への入学志願者が本校で設置している検査会場（11ページ(2)検査場の「一関検査場」および「盛岡検査場」の2か所）で受験する場合は、事前の相談は不要です。

【問い合わせ先】

窓 口：一関工業高等専門学校 学生課教務係（TEL 0191-24-4717）

相談方法：電子メールによる問い合わせとします。次のメールアドレスまでお問い合わせください。 E-mail：kyomu@ichinoseki.ac.jp

詳細は本校ホームページに掲載する予定です。

相談期間：令和7年11月4日（火）～令和8年1月22日（木）

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先

各会場の受け入れ状況を随時更新します。

高専機構ホームページ：<https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>



高専機構Webページ

◎ 最寄り地等受験制度の利用を希望する場合

事前相談の結果、受け入れ可となった場合は、WEB出願エントリーの「最寄り地等受験会場」に、上記の高専機構ホームページの「会場一覧」にある「会場略称」を入力してください。

【その他留意事項】

※「推薦による選抜」「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けしません。

XI 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

1 合理的配慮の提供とは

一関工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

2 入学者選抜における合理的配慮を受けるには

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する方は、早めの一関高専学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあることから、入学願書提出期限の1ヶ月前にあたる令和7年11月25日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性がありますのでご注意ください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても相談窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

3 入学後に修学上の合理的配慮が必要な方へ（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請すると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

相談窓口：一関工業高等専門学校 学生課教務係
〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨
TEL：0191-24-4717

XII 共通の留意事項

1 合格者の発表

- (1) 期 日 令和8年2月20日(金) 正午
- (2) 方 法 合格者の受験番号を本校に掲示すると共に、本校のホームページ
(<https://www.ichinoseki.ac.jp/>) にも掲載します。
また、在籍(出身)学校長を通じて合格者本人に文書で通知し、
あわせて合否結果を学校長に通知します。
なお、東北地区高専複数校志望受験制度で受験した受験生は、他高
専のホームページも確認してください。
- (注) 電話等による合否の問い合わせには応じられません。

2 入学説明会・入学手続等

(1) 入学説明会

合格者に対する「入学説明会」を行いますので、必ず本人が出席してください。

期 日 令和8年3月11日(水) (詳細は別途ご案内します。)

場 所 一関工業高等専門学校

(注) 学校行事、体調不良等で欠席する場合は、一関工業高等専門学校 学生課
教務係(電話 0191-24-4717)へ事前に連絡してください。

(2) 入学手続等

入学手続きは次の期間内に行います。

期 間 令和8年3月11日(水)から令和8年3月17日(火) 午後4時

(注) 期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り
扱います。

場 所 一関工業高等専門学校

なお、入学手続の詳細については、合格通知の際にお知らせします。

3 追 加 合 格

追加合格については、令和8年3月13日(金)から令和8年3月17日(火)の間に
欠員が明らかになり次第、追加合格者を出身中学校に連絡します。

4 入学者選抜当日の緊急避難情報対応について

- (1) 検査会場に到着する前に緊急避難情報(Jアラート等)が発信された場合
- ・情報に従って避難し、各自の身の安全の確保を優先してください。
 - ・続報等により緊急避難情報が解除されたら、落ち着いて検査会場に向かってくだ
さい。
 - ・交通機関の運行状況等を考慮して、試験開始時間を遅らせる場合は、本校ホーム
ページに掲載します。
- (2) 検査会場に到着してから緊急避難情報(Jアラート等)が発信された場合
- ・本校職員が指示、誘導して受験者の安全を確保します。

5 不正行為等の取り扱いについて

- (1) 検査時間中に使用出来ないもの又は身に着けることができない物等
 - ・携帯電話・スマートフォン・タブレット端末などの電子機器は必ず電源を切って、カバンにしまってください。
 - ・腕時計もアラーム等の音が出ないように設定して、カバンにしまってください。
 - ・時計型・眼鏡型などのウェアラブル端末も身に着けることはできません。カバンにしまってください。
- (2) 不正となる行為
 - ・上記(1)のものを使用・身に着ける行為
 - ・カンニング（検査問題に関するメモ等を机上等に置き見たりすること、参考書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の解答等を見ること、他の人から答えを教わることなど）の行為
 - ・他の受験者にカンニングの手助けをする行為
 - ・その他、検査の公平性を損なうおそれのある行為
- (3) 不正行為を行った場合
不正行為があると認められたときには、その場で受験の中止と退室を指示し、以後の受験は認めません。

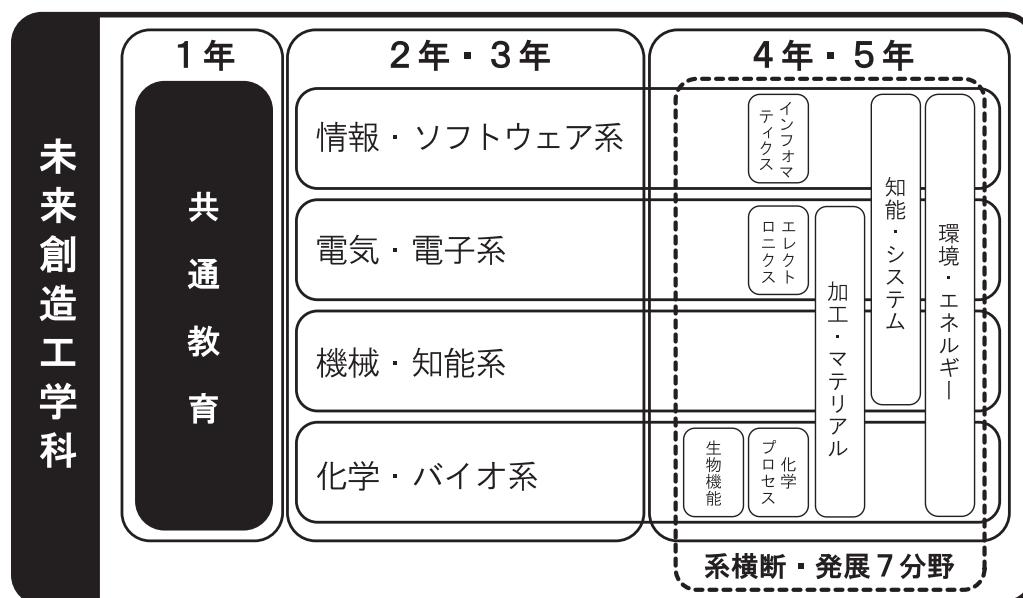
入 学 案 内

本校では、しっかりした専門基礎学力を身につけ、技術と自然や社会などとの関わり合いにも目を向けることができる創造的な技術者の育成を目指しています。そのために、専門基礎科目と実験実習を重視するとともに、課外活動や地域連携活動など多様な学習活動の中で、豊かな感性と人間として必要な良識を育み、さらに新しいことに積極的に挑戦する意欲を育てることに努めています。

これを実現するために、本科5年の課程と、さらに2年間の専攻科課程を設置し、5年間あるいは7年間の一貫した教育を行っています。専攻科において所定の単位を修得し、大学改革支援・学位授与機構に申請することにより、大学学部卒業生と同じ学士（工学）の学位が授与されます。

1 未来創造工学科の紹介

未来創造工学科は、1学科4系（機械・知能、電気・電子、情報・ソフトウェア、化学・バイオ）7分野の教育体制をとっています。第2学年進級時に4系に分かれますが、第4・5学年では系の専門教育だけでなく、系を横断した分野別専門教育を受けることができます。このような分野の配置と学生の選択により、自分の専門以外の分野を幅広く学習することができます。これにより、多様化する社会のニーズに柔軟に対応できるとともに、所属する系の壁を越え、学生が興味をもった他分野の学習・研究に自ら取り組みやすくなっています。



4系で養成する人材像

機械・知能系

機械工学を基盤とした設計、機械要素、材料、加工、力学、熱流体、制御、計測等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ異分野横断的に機械系分野の技術を習得します。さらに、次世代ロボット、EVなどの次世代自動車、再生可能エネルギー利用などの応用的な分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の機械系技術者を養成します。

電気・電子系

電気工学および電子工学にかかわる電気磁気現象、電気回路、電子回路、電気機器、電力、材料、エネルギー等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ横断的に電気・電子分野の技術を習得します。さらに、電子機器や自動車の制御など応用的な分野や電力分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の電気系技術者を養成します。

情報・ソフトウェア系

情報工学にかかわるソフトウェア設計、データ構造とアルゴリズム、ネットワークシステム、人工知能、符号理論等の専門知識を学修するとともに、実験・実習・研究などの課題発見・課題解決型教育を通して、実践的かつ横断的に情報・ソフトウェア分野の技術を習得します。さらに、ロボットや自動車の制御など応用的な分野で必要となる専門知識や技術を修得することにより、実践的・創造的技術を有する次世代の情報系技術者を養成します。

化学・バイオ系

化学製品を効率的に生産するための「化学工学」と、微生物や酵素を利用するための「生物工学」を中心に、化学プロセスや計測制御、生化学や微生物工学などの専門知識を学修するとともに、反応工学や計測制御、酵素反応や遺伝子工学などの実験を行うことによって、実践的かつ横断的に化学・バイオ分野の基礎を身につけます。さらに、環境・エネルギー問題にも正しい知識と関心を持ちながら、生活を豊かにする化学製品（プラスチック、医薬品、食品、新素材など）の製造や分析に関わる技術を身に付け、化学工業や石油、食品、医薬品製造、環境分析の分野で活躍する次世代の化学・バイオ系技術者を養成します。

2 授 業 料

授業料は年額234,600円です。

徴収方法は年2回で前期（4月末）と後期（10月末）に117,300円（半額）ずつ指定口座からの引落としとなります。

なお、第1学年～第3学年の学生の保護者（学生の親権者）の所得に応じて高等学校等就学支援金の支給対象となり、所得額により就学支援金の加算があります。支給期間は原則として通算36月です。

3 入学時に必要な経費（令和7年度）

費 用	金 額	備 考
入 学 料	84,600円	
授 業 料	117,300円	半期分（年額 234,600円）
教 科 書 ・ 教 材 費	約 68,000円	電子辞書などを含みます。
服 装 費	約 37,000円	運動着、体育館シューズ、実習服、白衣
そ の 他	約 58,000円	共済掛金、学生会費、外部試験受験料など
計	約 364,900円	

4 寄 宿 舎

校内に学寮（定員：男子308名、女子66名）があり、選考の上、原則として自宅からの通学が困難な学生に入寮を許可することとしています。

なお、学寮に入る場合に要する経費は、次のとおりです。（令和7年度）

- | | | | |
|-------------|---------------|---------------|-------------------------|
| (1) 入 寮 費 | 3,000円（入寮時のみ） | (2) 寄 宿 料（月額） | 700円（複数人部屋）
800円（個室） |
| (3) 運 営 費 | 140,000円（年額） | (4) 食 費 | 約 400,000円（年額） |
| (5) 寮 生 会 費 | 4,000円（年額） | (6) 寮生保護者会費 | 4,000円（年額） |

5 入学科免除制度

入学前1年以内において、本校に入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という）が死亡し、又は本校に入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合等特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、全額又は半額を免除することがあります。

また、経済的理由による徴収猶予制度もあります。

6 奨学金制度

日本学生支援機構の規定に基づき、経済的理由で修学が困難な優れた学生に対して選考の上、奨学金が貸与されます。

(日本学生支援機構・令和7年度)

種 別		第 一 種 (無利子)		第二種 (有利子)
学 年		1 ～ 3 年	4 ～ 5 年	4 ～ 5 年・専攻科
貸与月額	自 宅 通 学	10,000円または21,000円	20,000円、30,000円、 または45,000円	20,000円から120,000円のう ち、10,000円単位で選択
	自宅外通学	10,000円または22,500円	20,000円、30,000円、 40,000円または51,000円	

なお、日本学生支援機構のほか、地方公共団体、その他の民間団体でも奨学生を募集しています。

7 学校災害共済制度

(1) 日本スポーツ振興センター災害共済給付

日本スポーツ振興センターでは、学校、幼稚園及び保育所の学校管理下のもとに生じた学生の災害に対し、医療費、障害見舞金又は死亡見舞金の給付を行っています。

この災害共済給付制度は、学校・保育所の設置者が保護者等の同意を得て、保護者と設置者で負担した共済掛金を支払うことによって運営されており、本校の学生は全員加入しています。

(2) 𠂇岩手県学校安全互助会 共済金支給事業

𠂇手県内にある保育所、幼稚園、小中学校、高等学校及び高等専門学校の児童生徒等が、学校管理下において負傷した際、その救済を図るため、共済金を支給しています。

この互助会は、児童・生徒・学生の保護者が一定の掛金を納め、これを積み立て事故が起きた場合に、その被害者となった児童・生徒・学生の保護者に共済金を支給するもので、全員が加入しています。

学力検査による入学者選抜を受験した者の 入試成績の開示について

受験者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

1 申 請 者

学力検査による入学者選抜の受験者本人に限ります。（代理人による申請は認めません）

2 開 示 内 容

(1) 学力検査の科目別得点

(2) 学力検査及び調査書の総合点

（注）推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

3 申 請 期 間

令和8年3月11日（水）から令和8年4月17日（金）までとします。

（9:00～12:00、13:00～16:00 （注）土曜日、日曜日及び祝日を除きます。）

4 申請に必要な書類等

(1) 一関工業高等専門学校入試成績開示申請書（学生課窓口で配布します。）

(2) 本校受験票

(3) 印鑑

5 申 請 方 法

開示を請求する受験者本人が来校し、学生課の窓口で受験票（コピーは不可）を提示のうえ申請してください。

6 開 示 の 方 法

申請した日に閲覧により開示します。

7 問 い 合 わ せ 先

一関工業高等専門学校 学生課教務係

電話 0191-24-4717

〒021-8511 岩手県一関市萩荘字高梨

検査場案内

